

トポ女性健康寿命アップへ！ 政レ骨粗しょう症検診のワンコイン化を推進 市

横浜市会議員 伏見ゆきえ

横浜市では女性の健康寿命が短縮傾向にあり、日常生活に制限のある期間が長くなっています。

特に15～64歳の現役世代において、健康上の問題で支障をきたす割合が

市は「第3期健康横浜21」に基づき、女性の健

県内ワースト水準となっており、うつ病などの心の問題や筋・骨格系の病気が大きく影響しています。

知る機会づくりが進められています。しかし、将来の健康維持と生活の質の向上のためには、一歩進んだ「検診」の定着が重要です。

他の政令指定都市です。健康寿命がのびている傾向があります。横浜市ではまだ導入されていないため国と市の補助金を投入し、500円（ワンコイン）から1000円で受けられる骨粗しょう症検診の実現を目指します。自己負担を抑え、誰もが気軽に受診できるように、しっかりと要望・推進してまいります！



伏見ゆきえ

2015年に横浜市会議員初当選。現在3期目。

連絡事務所／〒244-0816 戸塚区上倉田町390-8
アトリエール102 ☎045・443・5757 / ☎045・443・5671 / Facebookで日々の活動更新中！

現在、乳幼児健診の場や事業所向け出張講座で骨密度測定を実施し、早い段階から自身の身体を

不可欠です。